

## 平成 18 年 7 月期 第 3 四半期業績の概況（非連結）

平成 18 年 6 月 8 日

会 社 名 サムコ 株式会社

(JASDAQ・コード番号： 6387)

(URL <http://www.samco.co.jp>)

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長

氏 名 辻 理

問い合わせ先 責任者役職名 管理本部長兼経理部長

氏 名 田井 彰

(Tel : (075) 621 - 7841)

### 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の : 無  
最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

### 2. 平成 18 年 7 月期第 3 四半期業績の概況（平成 17 年 8 月 1 日～平成 18 年 4 月 30 日）

#### (1) 売上高及び受注高

(百万円未満は切捨表示)

	売 上 高		受 注 高	
	百万円	%	百万円	%
18 年 7 月期第 3 四半期	2,088	(△ 8.0)	2,828	( 7.7)
17 年 7 月期第 3 四半期	2,269	(△ 10.2)	2,625	( 11.4)
( 参 考 ) 17 年 7 月期	3,090	(△ 8.4)	3,165	( 0.2)

(注) 1. 売上高及び受注高は、当該四半期までの累計値であります。

2. パーセント表示は、前年同期比増減率を示しております。

#### [売上高及び受注高に関する補足説明]

当該第 3 四半期のわが国経済は、原油高による景気への悪影響が懸念される中、株式市場の堅調な動きを背景に、消費が回復し、内需が拡大する展開となりました。

こうした環境の中、当四半期における当社の売上高は、LEDやLDなど光源用途とするオプトエレクトロニクス分野向けと、三次元実装用途を中心とする電子部品分野向け生産機の販売が堅調に推移いたしました。その結果、通期累計の売上高は2,088百万円となりました。一方、受注高につきましては、国内向けには、上記分野向けのエッチング装置のほか、CVD装置や生産用途向けのエッチング装置などを中心に、積極的に受注活動を展開いたしました。また、海外向けでは、特に台湾において、オプトエレクトロニクス用途での受注が好調に推移いたしました。その結果、通期累計の受注高は2,828百万円となりました。売上高は前年同期比減少しておりますが、受注高および受注残高は順調に増加しており、第 4 四半期は今期中の出荷の積み増しを行って参ります。

- (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象  
該当事項はありません。

3. 平成18年7月期の業績予想（平成17年8月1日～平成18年7月31日）

	予 想 売 上 高	予 想 経 常 利 益	予 想 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 予 想 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	3,520	430	260	53 18

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては、平成18年3月16日の中間決算短信発表時に公表いたしました業績予想に変更はありません。

以 上

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。